

放射率測定器 TSS-5X



特長・用途例

- 常温での放射率を簡易に測定
 - 放熱、断熱を重視した材料設計に
 - 表面状態の確認用に
 - 宇宙、半導体、原子力など、研究開発から量産ラインまで
- ◎ 税別価格：¥980,000

仕様

測定方式	定温放射源からの赤外線照射による反射エネルギー量検出／演算方式
測定波長	2～22 μm
測定範囲	放射率：0.00～1.00
精度定格	±0.01以内
測定面積	φ15mm
測定距離	12mm（検出ヘッド脚柱による固定方式）
試料温度	10～40℃（室温）
測定値表示	LEDデジタル表示
出力	0～0.1V、0～1V フルスケール
使用温度・湿度範囲	10～45℃・35～85%（結露なきこと）
電源・電力	AC100V ± 10%、50 / 60Hz、30VA（2000Lmm コネクタ／プラグ付）
寸法・質量	検出ヘッド部 φ51 × 137Lmm、0.5kg（3000Lmm ロボットケーブル付） 計測部 170H × 306W × 230Dmm、5.0kg
付属品	放射率基準片収納箱 83H × 237W × 190Dmm、1.5kg (emissivity standard) 放射率0.06、0.94基準片 各1個収納



赤外線計測機器専門メーカー

ジャパンセンサー株式会社

<http://www.japansensor.co.jp>

放射率測定器 TSS-5X

構成

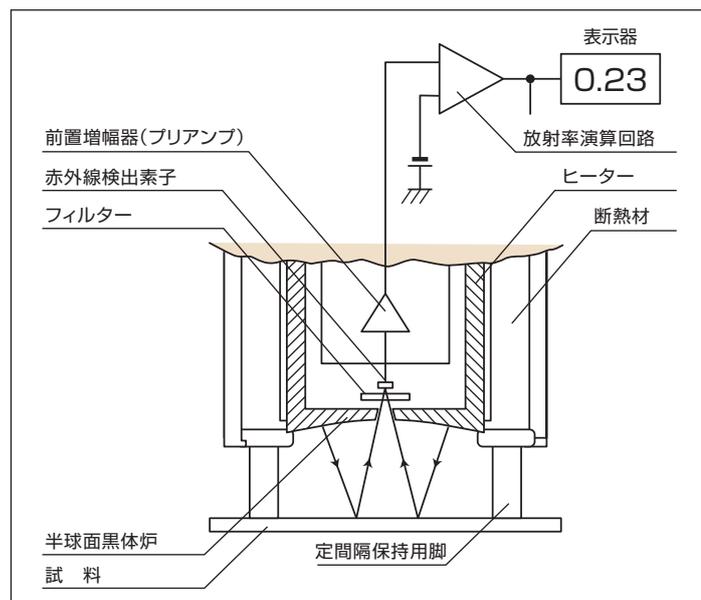
赤外線照射源

半球面黒体炉を一定温度に加熱し、試料に赤外線を放射します。

赤外線検出素子

赤外線は試料で反射され、その一部は半球面黒体炉の頂点の小孔から入射します。

検出素子は、そのエネルギーを一定比率で検出します。



放射率演算回路

反射エネルギー検出器の出力から、試料の放射率を演算します。

注) 試料の反射率 γ と放射率 ε の関係式は、 $\varepsilon=1-\gamma$ となります。

放射率表示値の校正

付属の放射率基準片 ($\varepsilon=0.06$ および 0.94) を用いて校正します。

放射率表示

試料の放射率をデジタルで表示します。



赤外線計測機器専門メーカー

ジャパンセンサー株式会社

本社 東京都港区港南2-12-27 イケダヤ品川ビル
〒108-0075 TEL.03 (6716) 8877 FAX.03 (6716) 8879
E-mail tokyo@japansensor.co.jp
大阪営業所 大阪府大阪市淀川区西中島3-8-15 新大阪松島ビル2F
〒532-0011 TEL.06 (6304) 7335 FAX.06 (6304) 7698
E-mail osaka@japansensor.co.jp
URL http://www.japansensor.co.jp/

●このカタログに記載された内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。

●お問い合わせは下記まで—